

逆止弁付ボールバルブユニオンタイプ

KSVU16J KSVU13J

取扱説明書



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

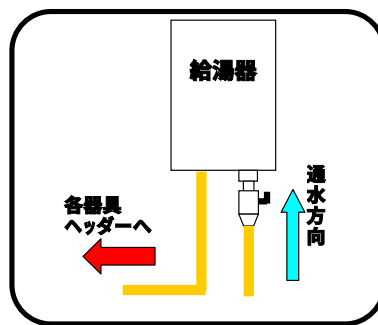


この絵表示は、「注意喚起」の内容です。

1

取り付け箇所

- 給湯器の給水側に取り付ける専用の継手です。
- 給湯器からの逆流を防止します。
- ⚠ 給水用途専用です。給湯用途で使用しますと、逆止弁機能を、損なう恐れがあります。
必ず、給湯機側に、ユニオン側を取り付けて下さい。
通水方向がありますので、向きに注意して取り付け下さい。
逆に取り付けますと、水は流れません。



2

取り付け上の注意

凍結の恐れがある場合は、使用しないで下さい。
点検・交換の行えない場所には使用しないで下さい。

逆止弁の弁体は、消耗品です。定期的な、点検・交換を行って下さい。

3

点検



点検を実施し、ゴミ等が詰まっている場合は取り除いて下さい。

点検にて、逆止弁に異常が見られた場合は、逆止弁の交換を実施して下さい。

点検後は、新しいノンアスベストパッキンを使用して下さい。(13J用 品番:NAP4 16J用 品番:NAP5)

点検後は、1年に1回以上実施して下さい。

※点検・交換方法に関して、ご不明の点はお近くの販売店・代理店にご連絡下さい。

4

交換

- 継手内部の逆止弁は、交換可能な構造になっています。
- 以下の様な場合には、逆止弁の交換を実施して下さい。
 - ① 点検の結果、異常が見られた場合
 - ② 点検で異常が見られなくても、使用後5年を経過した場合
(交換後も、5年ごとの交換を必ず実施して下さい。)
- 交換時は、当社専用の逆止弁を取りつけて下さい。
(交換部品 13J用 品番 KSVU13J-SET 16J用 品番 KSVU16J-SET)
- ⚠ 当社以外の部品は取り付けしないで下さい。
交換の際は、逆止弁交換手順に従って交換して下さい。

<その他の注意事項>



火気・高熱物を近づけないで下さい(継手付近ではんだ付け作業厳禁)。



継手のキャップを開けたり分解しないで下さい。



プッシュロックII、ユニオン部の接続は、カタログ等記載のパイプ接続手順を参照して下さい。

逆止弁付ボールバルブユニオンタイプ

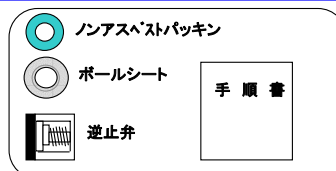
逆止弁交換手順 <KSVU13J-SET、KSVU16J-SET>

- ! この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
 禁止 この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
 ! この絵表示は、「注意喚起」の内容です。

1 交換の部品の確認

- KSVU16J、KSVU13Jの内部逆止弁の交換部品です。
- この部品には、ノンアスベストパッキン、ボールシート、逆止弁、交換手順書(本書)の4点が入っています。

逆止弁は分解しないで下さい。



2 交換の準備

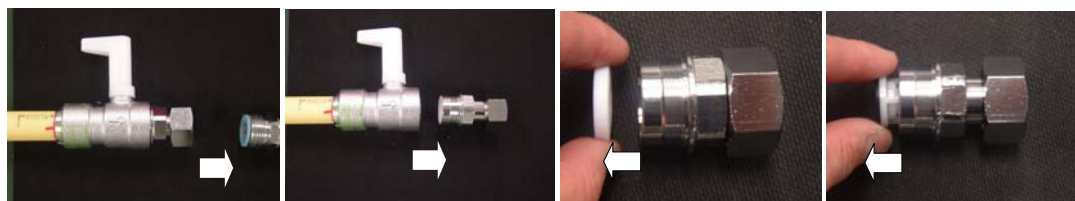
- 交換の際は、必ず水道の元栓を閉めてから作業してください。

給湯器の電源を切り十分冷えてから作業してください。
取り外しの際、バルブを「開」の向きにして取り外して下さい。
中の、ボールが転落する恐れがあります。



3 逆止弁取り外し方法

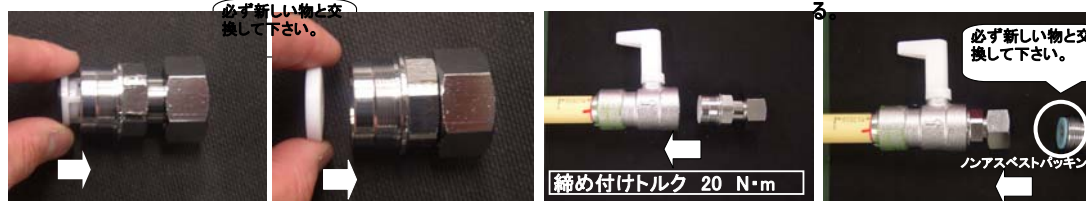
- ① 給湯機側から、ユニオン側の接続部を取り外す。
- ② 継手本体と、ユニオン側の接続部を取り外す。
- ③ 継手からボールシートを取り外す。
- ④ 継手から逆止弁を取り外す。



- ! ノンアスベストパッキンは必ず新しい物と交換して下さい。
 禁止 プッシュロックⅡ側の継手の、キャップを開けたり分解しないで下さい。
 ! ボールシートも必ず新しい物と交換してください。
 ! 取り外す際、内部を傷つけないで下さい。

4 逆止弁の取り付け

- ① 継手に逆止弁を取り付ける。
- ② 継手にボールシートを取り付ける。
- ③ 継手本体と、ユニオン側の接続部を取り付ける。
- ④ 新しいノンアスベストパッキンを付け、給湯器にユニオンを取り付ける。



! 逆止弁及びボールシートには向きがあります。確認してから取り付け下さい。

! 継手本体と、ユニオン側の接続部を取り付ける際、Oリングに傷をつけないで下さい。

! 逆止弁、ボールシート、ノンアスベストパッキン、3点共必ず新しい物と交換してください。

! 内部に、キズやゴミが無いか確認してから取り付けを行って下さい。



5 接続の確認

- 取り付け後、漏れ等の異常が無いかを確認してから使用してください。
- 逆止弁交換後も、1年に1回は点検を実施して下さい。

<その他の注意事項>

! プッシュロックⅡ側の接続方法、及びユニオン側の接続方法はカタログ等記載のパイプ接続手順を参照して下さい。